日本エヌ・ユー・エス株式会社とバンドン工科大学が、農業分野の脱炭素化に関する連携・協力に関する覚書（MOU）を締結

City-to-City Collaboration Program

概要

2026年9月2日、日本エヌ・ユー・エス株式会社とバンドン工科大学は、農業分野の脱炭素化に関する連携・協力を推進するためのMOUを締結しました。亀岡市では、農業分野における脱炭素化の取組として、水稲栽培における「中干期間の延長」により水田からのメタン排出を削減し、その削減量をJ-クレジットとして創出する取組を進めています。亀岡市とバンドン県の都市間連携事業では、こうした亀岡市における先行的な取組や知見も参考にしながら、バンドン県の水田におけるメタン排出の削減とカーボンクレジット創出の実現を目指しています。今回のMOUを通じて、現地の水田におけるメタン排出量等の測定やモニタリングなどについて連携することとしています。



MOU締結セレモニーの様子



実証試験対象となる水田を視察する様子